

6/26(金)~ 西明石駅周辺の①交通規制を導入、②自転車等放置禁止区域を拡大

駅前広場のオープンに伴う周辺道路の混雑緩和と通学路などの安全で快適な歩行空間を確保するため、一方通行などの交通規制の導入および、自転車等放置禁止区域を拡大します。

①交通規制の導入(同日、午前9時から)



※道幅が狭いため、通行には十分ご注意ください

②自転車等放置禁止区域の拡大



※撤去された自転車などの返還には手数料(自転車2000円、原付4000円)が必要です

お問い合わせ/①道路整備課(TEL918-5205 FAX918-5108) ②交通安全課(TEL918-5036 FAX918-5110)

タウンミーティング

みんなで考えるケアラー支援

ケアをする人も受ける人も、安心して暮らせるまちづくりについて、みんなで一緒に考えてみませんか。



日時/7月11日(土) 午前10時~正午
場所/こども健康センター(パピオスあかし6階)
対象/どなたでも 定員/50人程度
申し込み/7月3日までに、下記の専用フォームまたは電話、ファクシミリ(住所・氏名・ふりがな・年齢・連絡先・話してみたいテーマや参加のきっかけ・所属先や必要な配慮(手話通訳・要約筆記・車いすで来場など)を記入)で福祉総務課(TEL918-5025 FAX918-5106)へ。応募多数時抽選



シルバーサポーター養成講座 二見地区編 ~認知症の人への支援をより専門的に学ぶ~

シルバーサポーターとは...

認知症の人の特徴と関わり方などを学び、より専門的に活動する人のこと。市独自の制度です。

日時/7月24日(金)午後1時~4時

場所/西部文化会館

対象/認知症の人を地域で支援するボランティア活動がしたい人や、対応などをより詳しく学びたい人

定員/50人 費用/無料

持ち物/筆記用具、スリッパ、水分補給できるもの
申し込み/7月10日(必着)までに、専用フォームまたは電話、メール、ファクシミリ(講座名・住所・氏名・ふりがな・電話番号・メールアドレスを記入)で高齢者総合支援室高年福祉係(TEL918-5288 FAX918-5106 kourei-fukushi@city.akashi.lg.jp)へ。先着順
※公共交通機関をご利用ください



脳の健康セミナー&「みんなで脳力アップ教室」開講サポーター説明会

「認知症や脳に関する基礎知識と健康を保つ講座」と、9月から開催予定の「みんなで脳力アップ教室」の教室サポーター募集の説明会を開催します。

日時/7月17日(金)午後1時30分~3時

場所/西部文化会館 定員/50人

持ち物/筆記用具、スリッパ、水分補給できるもの

申し込み/7月3日(必着)までに、専用フォームまたは電話、メール、ファクシミリ(住所・氏名・ふりがな・電話番号・メールアドレスを記入)で高齢者総合支援室高年福祉係(TEL918-5288 FAX918-5106 kaigoyobou@city.akashi.lg.jp)へ。先着順

※公共交通機関をご利用ください



安全・安心のまちづくり講演会 参加者募集

安心・安全について学び、考える講演会を開催します。

日時/7月17日(金)午後2時~4時

場所/市民会館第1・2会議室

内容/講演会「群集安全学から考えるイベントや施設の安全設計」

講師/川口寿裕さん(関西大学社会安全学部教授)

対象/市内在住の人 定員/30人

申し込み/6月22日午前9時から専用フォームまたは窓口、電話、ファクシミリ、メール(講座名・住所・氏名・ふりがな・電話番号・メールアドレスを記入)で総合安全対策室(市役所本庁舎4階 TEL918-5069 FAX918-5140 bousai@city.akashi.lg.jp)へ。先着順



夏の理工チャレンジ2026 パンパースの生産工場で理系の仕事を体験しよう

理工チャレンジ(リコチャレ)は、内閣府が中心となり、女子中高生が理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をイメージして進路選択することを応援する取り組みです。

日時/7月29日(水)午後1時~4時

場所/P&G明石工場

(二見町南二見6 pgakashi.im@pg.com)

内容/工場見学、仕事体験、社員との座談会

対象/市内在住・在学の中学生 定員/20人

費用/無料 申し込み/市ホームページで詳細を確認し、7月13日までに専用フォームで申し込みを。応募多数時抽選

事業についてのお問い合わせ/インクルーシブ推進課(TEL918-6037 FAX918-5617)



子どもたちを水難事故から守るために

これからの季節、海水浴場のほか、ため池や河川など、水辺で活動する機会が多くなります。

子どもたちの命を守るため、家庭や地域で水難事故を防ぎましょう。



この看板の近くで遊ばない▲

お問い合わせ/総合安全対策室 (TEL918-5069 FAX918-5140)

子どもたちの命を守るポイント

- ①雨が降りそうなきや雨が降ったあとは水辺に近づかせない
②ため池、河川、水路、その他の「遊泳禁止区域」などの危険な場所で遊ばせない
③子どもだけで水辺で遊ばせない
④家族で出かけたときも幼い子どもから目を離さない
⑤ライフジャケットを利用し、正しく着用する
⑥危険な場所で遊んでいる子どもを見かけたら注意する